

2020年度
大宮理容美容専門学校
自己評価報告書

学校法人 藤森学園
大宮理容美容専門学校

1. 学校の教育理念、教育目標

理容師、美容師として敬愛され、社会に貢献と奉仕ができる志の高い青少年を育成することを学校の教育理念とする。

個別指導が可能な少人数制で、実務を重視した教育を行い、国家資格取得後に即戦力として活躍できる技術者を育成することを教育目標とする。

2. 2019年度の行動テーマ「産学連携教育と厳しく温かい学生指導の推進」

業界が求める実戦的な理美容師の養成をするために産学連携教育を充実させる。

また真面目で打たれ強い学生を育てるために厳しさの中にも学生の将来を思いやる温かい心を持った学習指導、生活指導を行う。(昨年度からの継続テーマ)

3. 2019年度の目標、計画

(1) 理美容教育に関するもの

- ① 教育課程（開設課目及び指導時間数）と学習内容の見直し
- ② 授業計画（シラバス）の作成とWEB上の公開
- ③ 成績評価方法、単位認定・卒業認定方針の明確化（GPAの導入等）
- ④ 国家試験の合格率向上
- ⑤ 技術大会やコンクールへの積極的参加と成績向上

(2) 学校運営・管理に関するもの

- ① 学校評価（自己評価及び学校関係者評価）の実施と結果活用
- ② 学校情報公開の推進（WEBによる公開）
- ③ 職員資質向上のための研修の計画的な実施
- ④ 高等教育段階の教育費負担軽減新制度（2020年度開始予定）への対応
- ⑤ 職業実践専門課程の申請と認可
- ⑥ 専門実践教育訓練の講座指定申請と認可
- ⑦ 退学者を減らす方策の検討
- ⑧ 建物、設備、備品の老朽化対策実施

(3) 学生募集に関するもの

- ① 本校知名度向上のための積極的行動
- ② 教育内容、特長、魅力のアピール推進
- ③ 高大接続改革をふまえた入試方法の検討

3. 評価項目の達成状況及び取り組み状況

評価点 4…適切 3…ほぼ適切 2…やや適切 1…不適切

(1) 教育理念・目標

評価項目	評価点
①理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	3
②学校における職業教育の特色があるか	3
③社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	3
④理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者に周知されているか	3
⑤各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けられているか	3
この項目の課題 ・もっと特色のある職業教育を考え、実践すべき。	
この項目の今後の改善方策 ・サロン経営者との面談機会を設け、業界の求める理美容師を把握する。	
この項目の特記事項 (特記事項無し)	

評価点 4…適切 3…ほぼ適切 2…やや適切 1…不適切

(2) 学校運営

評価項目	評価点
①目的等に沿った運営方針が策定されているか	3
②事業計画に沿った運営方針が策定されているか	3
③運営組織や意志決定機能は、規則等において明確化されているか、また有効に機能しているか	3
④人事、給与に関する制度は整備されているか	3
⑤教務・財務等の組織整備など意志決定システムは整備されているか	3
⑥業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	3
⑦教育活動に関する情報公開が適切になされているか	4
⑧情報システム化等による業務の効率が図られているか	3
この項目の課題 特になし	
この項目の今後の改善方策 特になし	
この項目の特記事項 (特記事項無し)	

評価点 4…適切 3…ほぼ適切 2…やや適切 1…不適切

(3) 教育活動

評価項目	評価点
①教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	3
②教育理念、育成人材像や業界ニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	3
③学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	3
④キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	3
⑤関連分野の企業・関係施設、業界団体等との連携により、カリキュラムの作成見直し等が行われているか	3
⑥関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	3
⑦授業評価の実施・評価体制はあるか	3
⑧職業に関する外部関係者からの評価を取り入れているか	3
⑨成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	4
⑩資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4
⑪人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	3
⑫関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	3
⑬職員の能力開発のための研修等が行われているか	3
この項目の課題 ・サロンに勤めてから離職しないための教育の推進	
この項目の今後の改善方策 ・学生による授業評価の実施	
この項目の特記事項 (特記事項無し)	

評価点 4…適切 3…ほぼ適切 2…やや適切 1…不適切

(4) 教育成果

評価項目	評価点
①就職率の向上が図られているか	3
②資格取得率の向上が図られているか	3
③退学率の低減が図られているか	2
④卒業・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3
⑤卒業後のキャリア形成への効果を把握し、それが学校の教育活動の改善に活用されているか	2
この項目の課題	
<ul style="list-style-type: none"> ・アルバイト優先になっている学生が退学につながっている。 ・卒業生の動向を十分に把握できていない。 	
この項目の今後の改善方策	
<ul style="list-style-type: none"> ・居酒屋などのアルバイトを禁止してはどうか ・欠席の多い学生は、早めに教頭や校長を交えて目標づけてはどうか ・同窓会組織の立ち上げ。 ・就職サロンへの卒業生の動向調査の継続 	
この項目の特記事項	
(特記事項無し)	

評価点 4…適切 3…ほぼ適切 2…やや適切 1…不適切

(5) 生徒支援

評価項目	評価点
①進路・就職に関する支援体制は整備されているか	3
②学生相談に関する体制は整備されているか	3
③学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	4
④学生の健康管理を担う組織体制はあるか	3
⑤課外活動に対する支援体制は整備されているか	3
⑥学生の生活環境への支援は行われているか	3
⑦保護者と適切に連携しているか	3
⑧卒業生への支援体制はあるか	3
この項目の課題 ・卒業生への支援体制をとる時間がなかなかとれない。	
この項目の今後の改善方策 ・卒業生相談担当者を決める。	
この項目の特記事項 (特記事項無し)	

評価点 4…適切 3…ほぼ適切 2…やや適切 1…不適切

(6) 教育環境

評価項目	評価点
①施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	2
②学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	3
③防災に対する体制は整備されているか	2
この項目の課題 ・施設の老朽化 ・防災体制をより強化する。	
この項目の今後の改善方策 ・施設整備のための予算を取る。 ・防災訓練の実施	
この項目の特記事項 (特記事項無し)	

(7) 生徒の募集と受け入れ

評価項目	評価点
①学生募集は、適正に行われているか	4
②学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4
③学納金は妥当なものとなっているか	4
この項目の課題 ・理容科の志望者の減少 ・理美容業界就職希望者減少	
この項目の今後の改善方策 ・幅広い地域からの学生募集 ・理容の魅力を高校生にアピールする方法を考える。	
この項目の特記事項 (特記事項無し)	

評価点 4…適切 3…ほぼ適切 2…やや適切 1…不適切

(8) 財務

評価項目	評価点
①中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	3
②予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	3
③財務について会計監査が適正に行われているか	4
④財務情報公開の体制整備はできているか	4
この項目の課題 中長期の学校経営計画が明確になっていない。	
この項目の今後の改善方策 中長期運営計画の作成	
この項目の特記事項 (特記事項無し)	

(9) 法令等の遵守

評価項目	評価点
①法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4
②個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4
③自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	3
④自己評価結果を公開しているか	4
この項目の課題 ・より実態を反映した自己評価方法の検討。	
この項目の今後の改善方策 ・日常的に学校評価を意識しながら業務を行う。 ・学校関係者評価委員会の結果の活用。	
この項目の特記事項 (特記事項無し)	

評価点 4…適切 3…ほぼ適切 2…やや適切 1…不適切

(10) 社会貢献・地域貢献

評価項目	評価点
①学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3
②学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	3
この項目の課題 学生がボランティア活動をする時間的な余裕があるか疑問に思う。 地域貢献をする機会があまりない。	
この項目の今後の改善方策 特になし	
この項目の特記事項 (特記事項無し)	

以上